

質問

72歳の男性です。1カ月前から声が枯れています。友人から「喉頭がんかも」と言われ、不安です。喉頭がんはどんな病気ですか。

喉頭がん



堀 洋二

県立中央病院

耳鼻咽喉科部長

回答

喉頭は、のど仏の奥にある臓器です。鼻腔、咽頭から続く気道の一部で喉頭にある声帯の振動によって声の元を作ります。

また、気道と食物道は咽頭部分で交差します。喉頭は食物が気道に入らないように嚥下時に上昇し、下気道を保護する働きもあります。

喉頭には①気道②発声③下気道の保護という生命維持に重要な3点の働きがあります。

声枯れは声帯運動の異常によって起きます。声帯のまひや声帯腫瘍が原因のほとんどです。

声帯の観察は、鼻からのファイバー検査が主に行われます。現在はフ

早期なら完治は可能



イバーが非常に細くなっている、大きな苦痛を感じる検査ではありません。この検査で腫瘍が疑

われるなら組織検査が必要です。

喉頭は気道の一部です。また声帯の長径が2センチ程度であり、腫瘍となればミリ単位になります。全身麻酔で顕微鏡による組織検査が一般的です。組織検査は約1週間で結果が出ます。

組織検査でがんを判明すれば、治療法を決めるため、がんの進行度を調べます。コンピュータ断層撮影装置(CT)や

磁気共鳴画像装置(MRI)、陽電子放射断層撮影(PET)検査などを行います。これで早期がんと分かれば、放射線治療を行います。放射線治療の効果は高く、治療後の後遺症もほとんどありません。

進行がんなら、手術、放射線治療、化学療法を適切に組み合わせを行います。手術になると声を失う可能性が高くなります。生命予後は比較的良好とされています。

質問は、1カ月声枯れが続いているとのこと。喉頭がんは早期なら完治できます。耳鼻咽喉科をすぐに受診してください。また喫煙との関連が非常に強いがんです。喉頭がんの97%が喫煙者であるとの報告があります。なので喫煙者がゼロになれば、喉頭がんを撲滅できるかもしれません。

(第4土曜掲載)

喫煙との関連非常に強く

